

土木学会論文集 B2 (海岸工学) , Vol.70, No.2 (海岸工学論文集, 第 61 卷) 投稿論文の募集

土木学会論文集 B2 (海岸工学) , Vol.70, No.2 (海岸工学論文集, 第 61 卷) の出版にあたり、第 61 回海岸工学講演会を開催いたします。論文投稿ならびに発表をご希望の方は論文募集要項をご参照のうえご応募ください。投稿された論文は、2 段階の審査により採否が決まり、第 2 段査読を経て採択された論文は「土木学会論文集 B2(海岸工学), Vol.70, No.2」に登載されます。

今回から幾つかの変更点があります。1) 全文英語による投稿を受け付けることにしました。これに伴い国際セッションは廃止します。また、幅広い関心層にも参加いただくことを狙いとして、海岸工学講演会に 2) 発表のみ (土木学会論文集 B2 に論文掲載しない発表) のセッションを設けることとし、この申し込みも同時に受付致します。テーマを決めた企画セッションも準備中です。また、3) 採択された論文・発表の申し込み論文要旨は、要旨集として講演会までに公開の予定です。これらの詳細については、募集開始が接近しましたら、海岸工学委員会のホームページ (<http://www.coastal.jp/>) にてご案内します。

論文の投稿および査読用論文の提出は、すべてオンラインで受け付けます。

・講演会会期

2014 年 11 月 12 日 (水) ~14 日 (金)

・場 所

ウィンクあいち (名古屋駅前)

・論文申込締切日時

2014 年 3 月 19 日 (水) 17:00

(受付はオンラインのみです)

・論文原稿締切日時

2014 年 5 月 22 日 (木) 17:00

(受付はオンラインのみです)

・論文募集要領

(1) 論文は原則として未発表のものに限ります。特色ある調査・設計・施工・現場実測などの報告で工学的に価値がある論文、ならびに独創的な研究の成果で海岸工学上有益な論文の応募を歓迎します。海岸工学論文集投稿要項 (海岸工学委員会のホームページを参照) に査読審査にあたっての判定上の重要ポイントが詳しく記載されていますのでご覧ください。なお、受け入れるテーマの範囲についても、海岸工学委員会のホームページをご参照ください。

(2) 論文間の内容に関連性が強く、しかも著しく著者が重複するような論文の投稿は認めません。1 編の論文としてご応募ください。

(3) 著者には講演会での発表を義務づけておりますので、発表予定者が重複する論文の投稿

はご遠慮願います。

(4) 著者には土木学会会員が含まれていなければなりません。

(5) 海岸工学委員会のホームページを通じて、2014年3月1日(土)から3月19日(水)17:00までの間に、下記の事項をオンライン登録してください。1) 論文題目、2) 著者名(連名の場合は登壇者を明記)、3) 論文要旨(PDFファイル)、4) 審査部門(著者が審査を希望する部門)、5) 責任者の電話番号およびメールアドレス、その他(詳細は、海岸工学委員会のホームページをご覧ください)。

(6) 「論文要旨」は、(1)論文題目、(2)研究の目的、(3)研究の内容、(4)主要な結論を項目別に明記してください。また、論文要旨は、和文1600字あるいは英文640語以内の本文と題目をA4用紙1枚に記載し、図表は別途A4用紙1枚にまとめたものを添付してもよいものとします。(今回から、採択された論文の要旨は「要旨集」として公開の予定です。)

(7) 「発表のみ(土木学会論文集 B2 に論文掲載しない発表)」を希望する場合は、所定欄にその旨記述ください。

(8) 論文の採否については、海岸工学委員会海岸工学論文集編集小委員会にご一任ください。

(9) 論文の長さは刷上り5ページ以内です。印刷に必要な電子ファイル(本文のテキストデータ、最終原稿のPDFファイル、および図面・表・写真の電子ファイル、J-stage登録のための書誌情報ファイル)をフロッピーディスクあるいはCDに保存して提出していただきます。ただし、図面はモノクロレーザープリンターで出力したのもも提出していただきます。

(10) 論文著者負担金は1編40,000円(「発表のみ」の場合は20,000円。予定)です。

・問合せ先

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

土木学会海岸工学委員会(担当:岩西)

TEL: 03-3355-3559